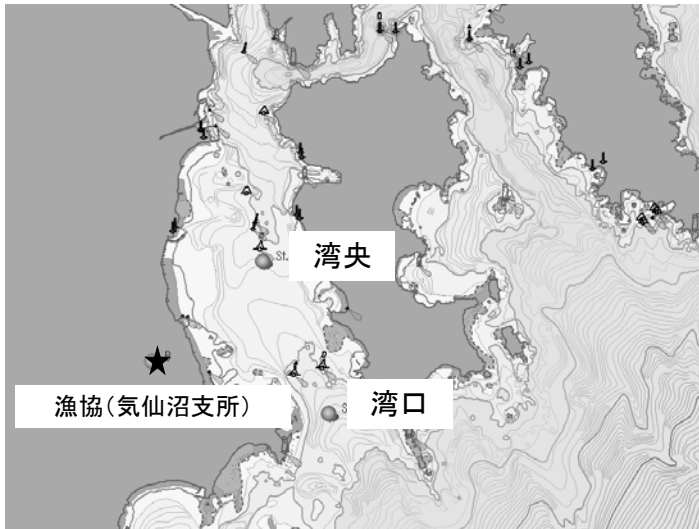


気仙沼湾定期観測情報（1月）

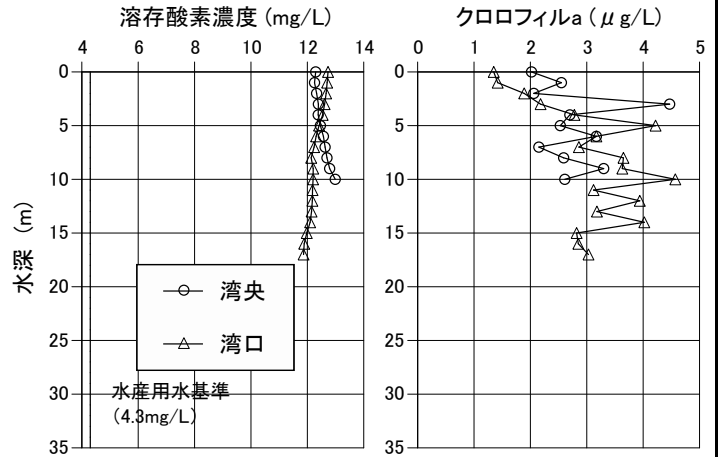
発行：東北大学マリンサイエンス復興支援室

気仙沼湾の水質環境（平成 25 年 1 月 28 日）

観測点



は若干低いが、それ以外ではほぼ 2.0~4.5 $\mu\text{g/L}$ とやや高い。



※水産用水基準（水産動植物が正常に生息および繁殖ができる値）：4.3mg/L 以上

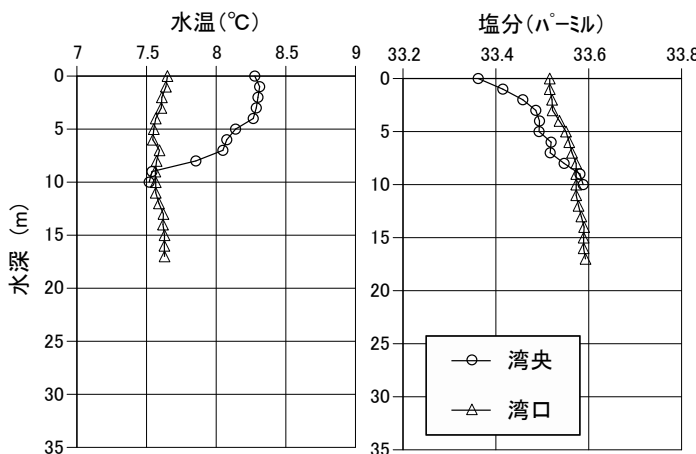
※クロロフィル量 ($\mu\text{g/L}$) の目安

1以下	少ない
1~3	普通
3~5	多い
5~10	かなり多い
10以上	非常に多い(赤潮状態)

広島県立総合技術研究所水産海洋技術センター
ホームページより

①水温・塩分

湾中央では海面付近で水温が 8.3℃と高く、塩分が 33.4パーミルとやや低い。水深 10m 以深では水温約 7.6℃、塩分約 33.6パーミルとなる。湾口では海面から海底まで水温約 7.6℃、塩分 33.5~33.6パーミルであり、鉛直的にほぼ一様である。



※パーミル=PSU

②溶存酸素・クロロフィル a

溶存酸素濃度は、湾中央、湾口ともに海面から海底まで 12.0~13.0mg/L と高く、鉛直的にほぼ一様である。

クロロフィル a は、湾中央、湾口ともに海面付近で

本データの利用については、
東北大学マリンサイエンス復興支援室（金子）
Tel.: 022-717-8827
Fax: 022-717-8828
E-mail: agr-marin@bureau.tohoku.ac.jp
までお問い合わせください。